

D260 型差圧弁は、ボイラの燃焼ライン等に使用されます。
基本となる主弁は、P260 型減圧弁です。主弁の詳細な仕様は、
P260 型減圧弁（6 ページ以降）を参照ください。

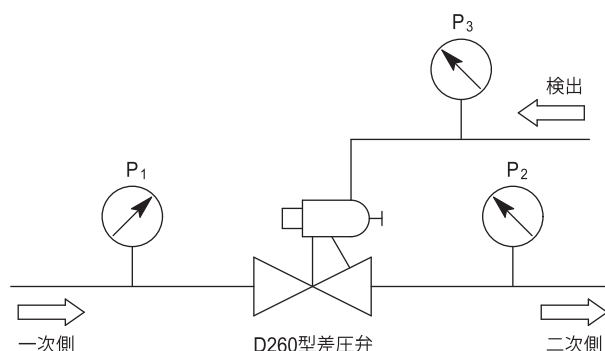


仕様及び性能

呼び径	15~80	
主弁流体	蒸気	
検出流体	気体、非腐食性液体	
一次側	最高圧力 P_1	1.0MPa
	最高温度	220℃
二次側圧力 P_2	0.03~0.9MPa	
検出圧力 P_3	1.0MPa以下	
設定差圧範囲 $\Delta P(P_2-P_3)$	0.03~0.2、0.1~0.8MPa	
主弁性能 (1)	Cv値 ⁽²⁾	4.5d ² ~3.1d ²
	最大減圧比	20 : 1
	最小差圧 (P_1-P_2)	一次側圧力の10% (最小値0.07MPa)
	オフセット ⁽³⁾	0.03MPa以下
	締切り昇圧 ⁽³⁾	0.02MPa以下
	最小調整可能流量 ⁽³⁾	定格流量の5%
	弁座漏れ量	定格流量の0.05%以下
主要部材料	弁箱	鋳鉄 ⁽⁴⁾
	主弁体・主弁座	ステンレス鋼
	ピストン・シリンダ	ステンレス鋼
	ダイヤフラム	ステンレス鋼
	ばね保管筒	青銅
主弁：管接続	フランジ形 JIS 10K 全面座	

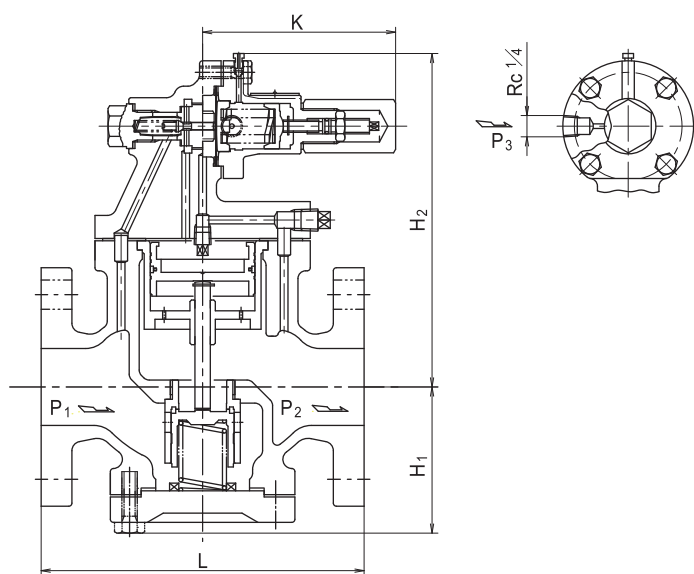
注(1) 主弁性能は、検出圧 P_3 が 0kPa (大気圧) 状態における値です。
 (2) Cv 値は P260 型減圧弁 (7 ページ) と共通です。参照ください。
 (3) オフセット、締切り昇圧、最小調整可能流量は参考値 (目標値) です。
 (4) 呼び径 15 ~ 40 の弁箱は、球状黒鉛鋳鉄となります。
 備考 上記の仕様は、参考です。御使用条件に合わせて個別に検討致します。

取付例



D260 型差圧弁の呼び径選定、配管例及び警報用安全弁の呼び径選定は、P260 型減圧弁 (7 及び 9 ページ) と共通です。参照してください。

構造及び寸法



寸法と質量

(mm, kg)

呼び径	L	H ₁	H ₂	K	質量
15	145	78	175	130	8
20	150	73	180	130	8.5
25	160	71	182	130	10
32	175	77	193	131	12
40	190	85	203	126	14
50	210	95	217	126	18
65	235	111	236	126	26
80	265	123	253	126	32